

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成 29 年 3 月 30 日 (2017.3.30)

【公開番号】特開 2015-160971 (P2015-160971A)

【公開日】平成 27 年 9 月 7 日 (2015.9.7)

【年通号数】公開・登録公報 2015-056

【出願番号】特願 2014-35563 (P2014-35563)

【国際特許分類】

C 23 C 28/00 (2006.01)

C 23 C 8/14 (2006.01)

【FI】

C 23 C 28/00 Z

C 23 C 8/14

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 16 日 (2017.2.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

鋳鉄製品の表面に、植物由来の炭粉末を植物油に添加してなる炭混合油を塗布し、加熱乾燥することを特徴とする鋳鉄製品の表面処理方法。

【請求項 2】

前記炭混合油を塗布する前に、前記鋳鉄製品の表面に前記植物油を塗布し、加熱乾燥することを特徴とする請求項 1 に記載の鋳鉄製品の表面処理方法。

【請求項 3】

前記炭混合油を塗布する前に、前記鋳鉄製品の表面に酸化被膜を形成することを特徴とする請求項 1 に記載の鋳鉄製品の表面処理方法。

【請求項 4】

前記植物油を塗布する前に、前記鋳鉄製品の表面に酸化被膜を形成することを特徴とする請求項 2 に記載の鋳鉄製品の表面処理方法。

【請求項 5】

前記植物由来の炭粉末が竹炭粉末又は木炭粉末であることを特徴とする請求項 1～4 のいずれか 1 項に記載の鋳鉄製品の表面処理方法。

【請求項 6】

前記植物油が亜麻仁油、オリーブ油、菜種油又はグレープシード油であることを特徴とする請求項 1～5 のいずれか 1 項に記載の鋳鉄製品の表面処理方法。

【請求項 7】

鋳鉄製品の表面に、植物由来の炭粉末を植物油に添加してなる炭混合油を塗布し、加熱乾燥してなる被膜が形成されていることを特徴とする鋳鉄製品。

【請求項 8】

前記被膜の内側に、前記鋳鉄製品の表面に前記植物油を塗布し、加熱乾燥してなる予備被膜が形成されていることを特徴とする請求項 7 に記載の鋳鉄製品。

【請求項 9】

前記被膜の内側に、酸化被膜が形成されていることを特徴とする請求項 7 に記載の鋳鉄製品。

【請求項 10】

前記予備被膜の内側に、酸化被膜が形成されていることを特徴とする請求項 8 に記載の鋳鉄製品。

【請求項 11】

前記植物由来の炭粉末が竹炭粉末又は木炭粉末であることを特徴とする請求項 7 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の鋳鉄製品。

【請求項 12】

前記植物油が亜麻仁油、オリーブ油、菜種油又はグレープシード油であることを特徴とする請求項 7 ～ 11 のいずれか 1 項に記載の鋳鉄製品。